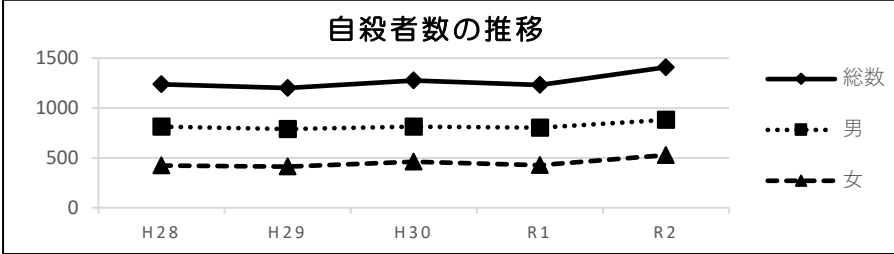


大阪府の自殺の状況（平成28年から令和2年）

	総数	男	女
H28	1,238	814	424
H29	1,201	789	412
H30	1,275	814	461
R1	1,231	804	427
R2	1,409	881	528



【自殺者数の傾向】

○令和2年は、新型コロナウイルス感染症の拡大といった新たな要素があり、大阪府の自殺者数は増加。（全国も同様）

○令和2年の自殺者数は、前年より178人増の1,409人であった。

男性は77人増加（対前年増減率9%）、女性は101人増加（24%）

→女性の増加が目立つ。

【自殺者の傾向・年代別】

○男性は、「40～49歳」、「50～59歳」を除くすべての年代で増加。

特に「30～39歳」で28人（30.8%）、「60～69歳」で36人（34.6%）と前年から大きく増加。

○女性は、「40～49歳」を除くすべての年代で増加

前年から大きく増加したのは、「20歳未満」9人（69.2%）、「20～29歳」23人（62.2%）、「80歳以上」21人（50.0%）

→増加傾向にある若年者、全体の4割を占める高齢者に注目

【自殺者の傾向・職業別】

○男性、女性ともに職業別で最多は年金・雇用保険等生活者（男性303人、女性228人）、次に被雇用、勤め人（男性267人、女性107人）でありどちらも前年より増加。特に女性は、被雇用・勤め人の増加数が40人（59.7%）と大きい。

○「学生・生徒等」については女性が12人（92.3%）と大きく増加。

→被雇用・勤め人、学生・生徒の増加が目立つ。

【自殺者の傾向・原因・動機】

○健康問題が最多、次いで家庭問題、生活問題。

